



JTRUST

2018年3月期 第2四半期

決算説明資料

2017年11月

Jトラスト株式会社

免責事項

- 当期（2018年3月期）より国際財務報告基準（IFRS）を採用しています。これにともない、過去の実績についてもレビュー済のIFRS数値を記載しています。
- 本資料に記載された将来情報などは資料作成時点での当社の認識、意見、判断又は予測であり、その実現を保証するものではありません。様々な要因により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。
- また、説明会および本資料は、当社をご理解いただくための情報提供を目的としたものであり、当社または子会社が発行する有価証券への投資を勧誘するものではありません。
- 各ページに記載の数値は、表示単位未満を切捨て表示しています。また表およびグラフ横に記載しております差異ならびに前年同期比等は、表示の億単位を用いて計算しております。

- 1. 決算のポイント**
 - 2. 第2四半期連結決算概要**
 - 3. セグメント別業績**
 - 4. 連結業績 通期計画進捗**
 - 5. Group Lease社に対する当社見解**
- APPENDIX**

1. 決算のポイント

経営企画部部長 広報・IR部門担当
本部 英彦

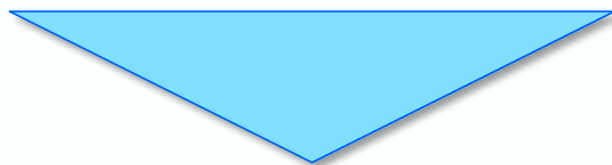
➤ 前年同期比で増収増益

(営業収益：+25億円 営業利益：+39億円)

➤ 国内/韓国金融事業が堅調に推移

(営業利益通期計画進捗率：国内金融事業 = 52% 韓国金融事業 = 75%)

➤ 営業利益41億円を計上



**金融事業の基盤が
更に強固なものに**

IFRS

FY2017 2Q
(累計)

FY2018 2Q
(累計)

差異

営業収益

389億円

414億円

+25億円

営業利益

2億円

41億円

+39億円

親会社の所有者に
帰属する四半期利益

-21億円

22億円

+43億円

調整後
EBITDA*

22億円

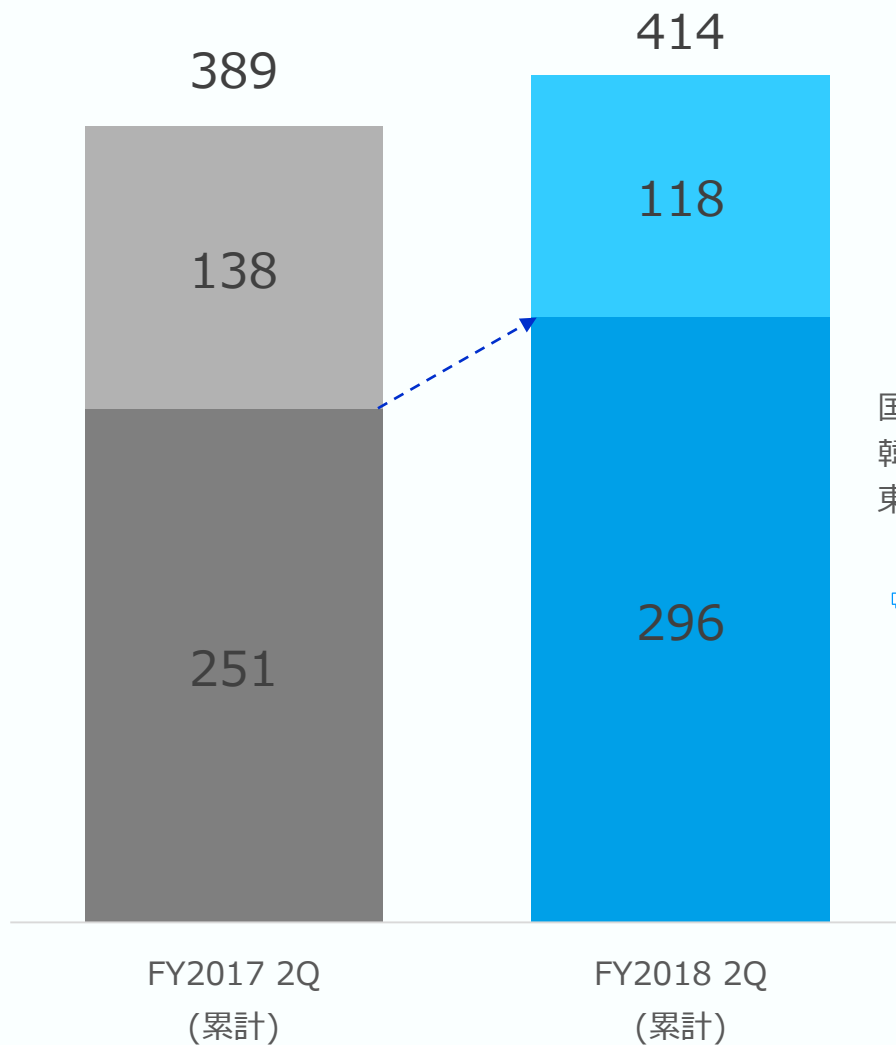
44億円

+22億円

2. 第2四半期連結決算概要

単位：億円

営業収益



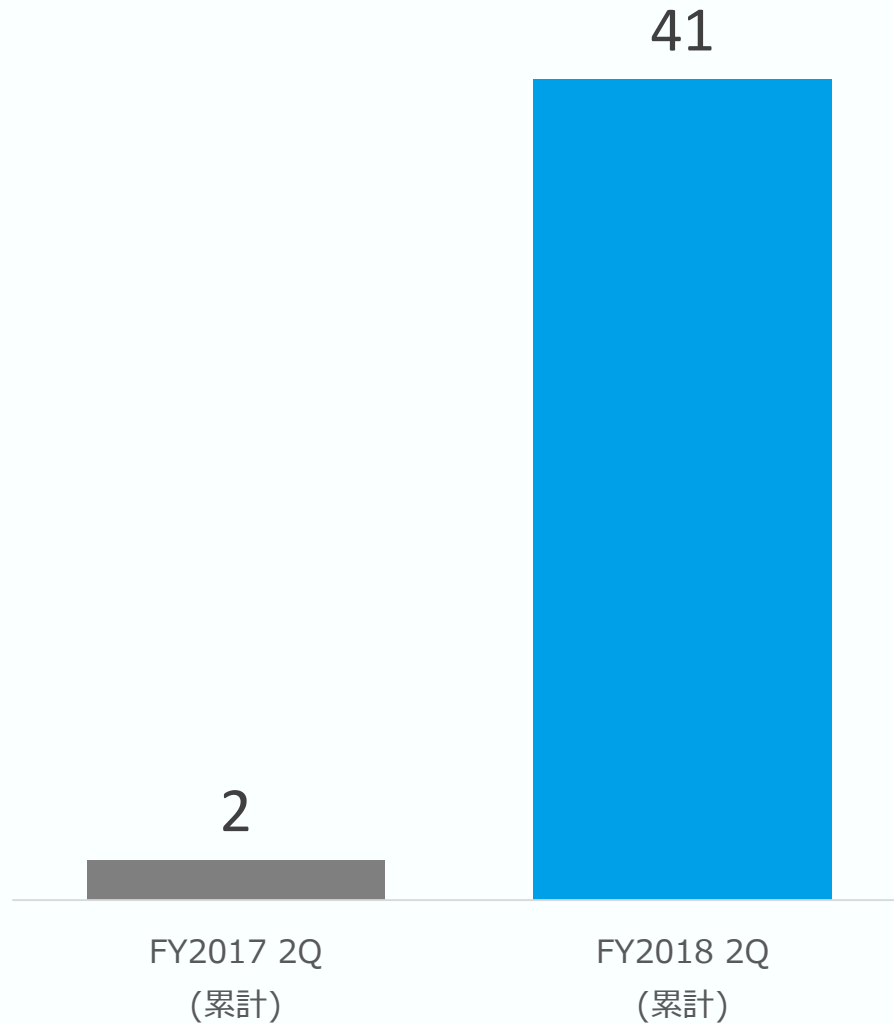
国内金融事業
韓国金融事業
東南アジア金融事業

+45

前年同期比
6%増収

単位：億円

営業利益

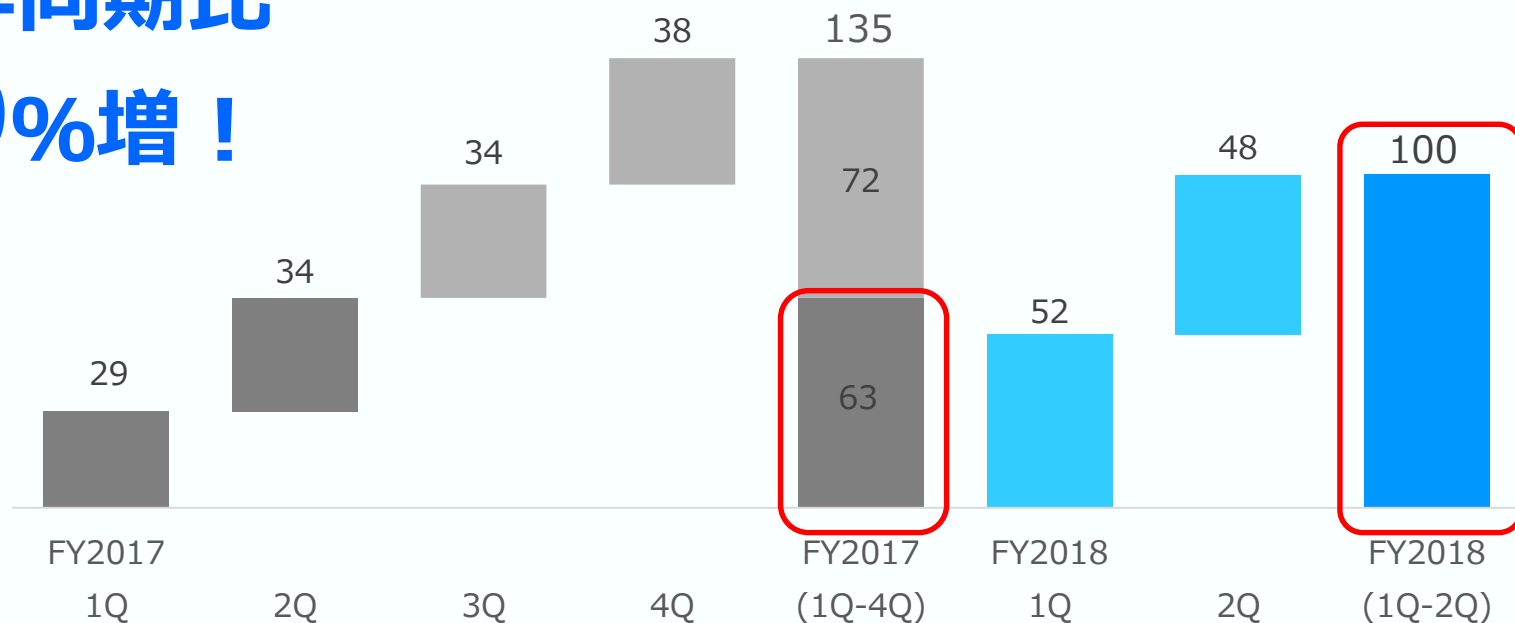


前年同期比
20倍

単位：億円

評価性部分を除いた事業の利益

前年同期比
59%増！



	IFRS		J-GAAP		FY2017 (1Q-4Q)	IFRS		FY2018 (1Q-2Q)
	FY2017 1Q	2Q	3Q	4Q		FY2018 1Q	2Q	
営業損益 (A)	7	-51	73	-90	-61	25	16	41
評価性引当等 (B)	35	78	32	49	194	29	39	68
投資事業損益 (C)	13	-7	71	-79	-2	2	7	9
事業の利益 (A+B-C)	29	34	34	38	135	52	48	100

※評価性引当等 = のれん償却額、貸倒引当金繰入額、減価償却費

3. セグメント別業績

セグメント別業績 / セグメント別営業収益（前年同期比）

IFRS

FY2017 2Q
(累計)FY2018 2Q
(累計)

差異

	FY2017 2Q (累計)	FY2018 2Q (累計)	差異
国内金融事業	46億円	49億円	+3億円
韓国金融事業	135億円	174億円	+39億円
東南アジア金融事業	68億円	72億円	+4億円
投資事業	20億円	11億円	-9億円
非金融事業	105億円	95億円	-10億円
その他	15億円	13億円	-2億円
合計	389億円	414億円	+25億円

セグメント別業績 / セグメント別営業利益（前年同期比）

IFRS

FY2017 2Q
(累計)

FY2018 2Q
(累計)

差異

	FY2017 2Q (累計)	FY2018 2Q (累計)	差異
国内金融事業	26億円	24億円	-2億円
韓国金融事業	12億円	24億円	+12億円
東南アジア金融事業	-28億円	-2億円	+26億円
投資事業	6億円	10億円	+4億円
非金融事業	3億円	-2億円	-5億円
その他	-17億円	-13億円	+4億円
合計	2億円	41億円	+39億円

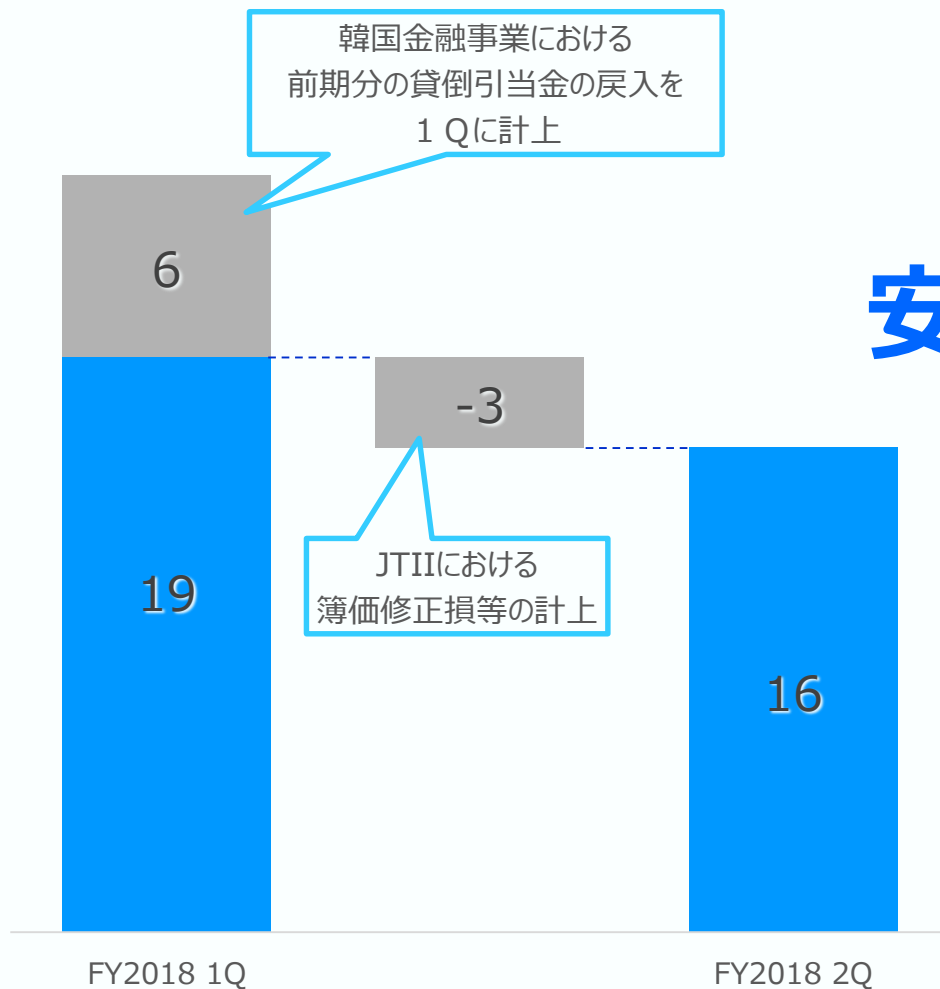
セグメント別業績 / セグメント別営業利益（四半期比較）

IFRS（会計期間）	FY2018 1Q	FY2018 2Q	差異
国内金融事業	11億円	13億円	+2億円
韓国金融事業	16億円	8億円	-8億円
東南アジア金融事業	1億円	-3億円	-4億円
投資事業	2億円	8億円	+6億円
非金融事業	-0億円	-2億円	-2億円
その他	-5億円	-8億円	-3億円
合計	25億円	16億円	-9億円

単位：億円

営業利益

特殊要因を除き
安定した利益を計上



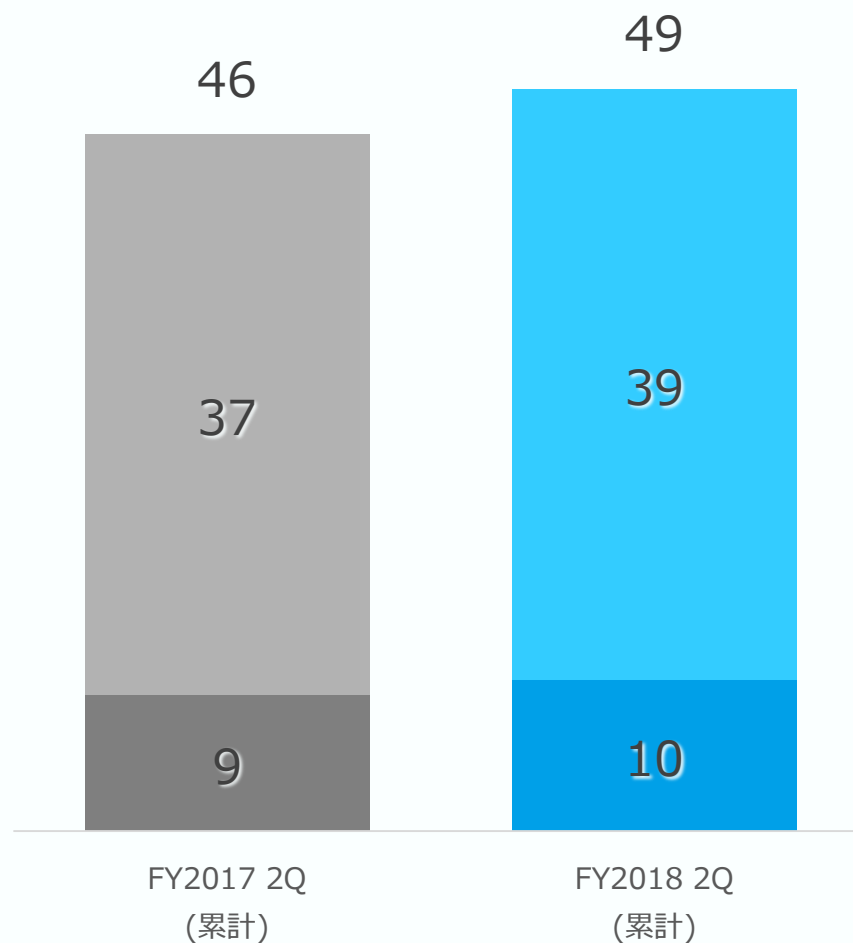
3. セグメント別業績

3-1. 国内金融事業

単位：億円

営業収益

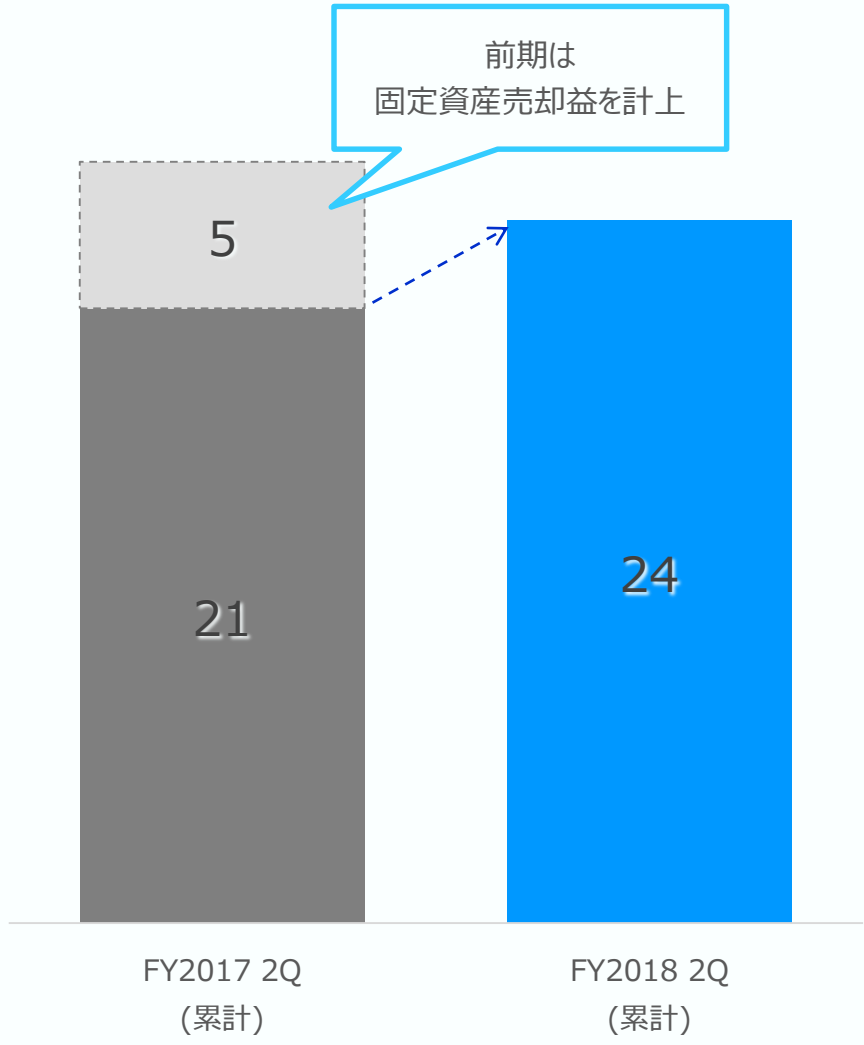
薄色 = 債権回収等の収入
濃色 = 保証料収入



前年同期比
7%増

単位：億円

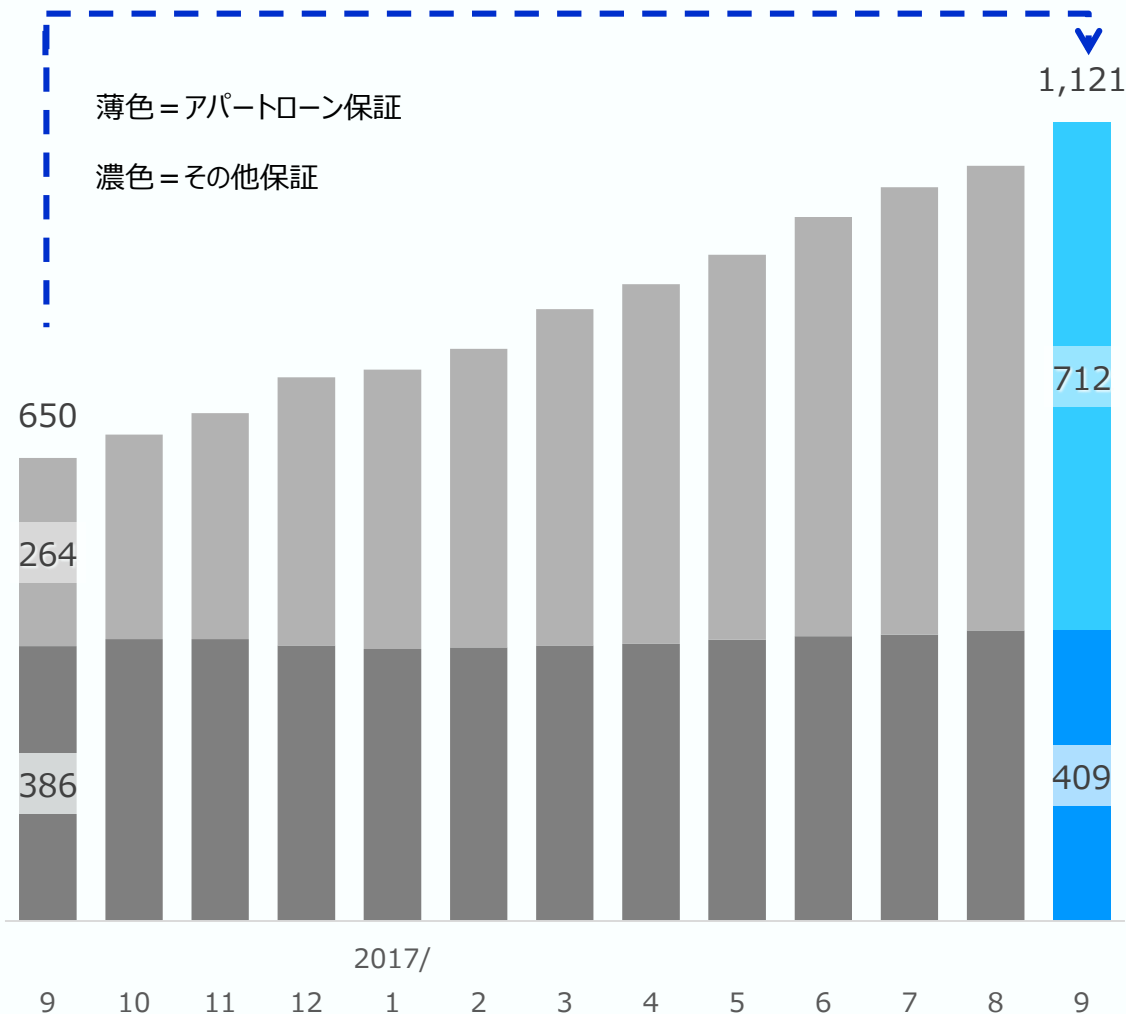
営業利益



堅調に推移

単位：億円

保証残高の推移

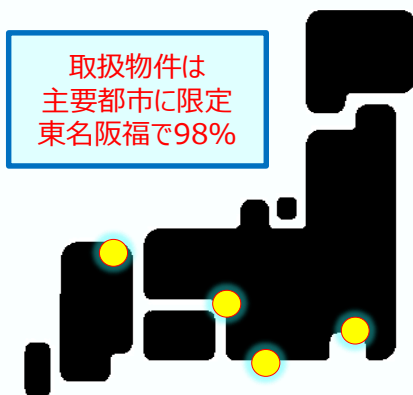


前年同月比
72%増

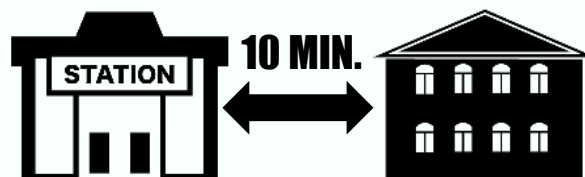
3つの取り組みにより リスクを回避



① 物件エリアの選別



② 最寄駅徒歩10分圏内



③ ハウスメーカーを厳選

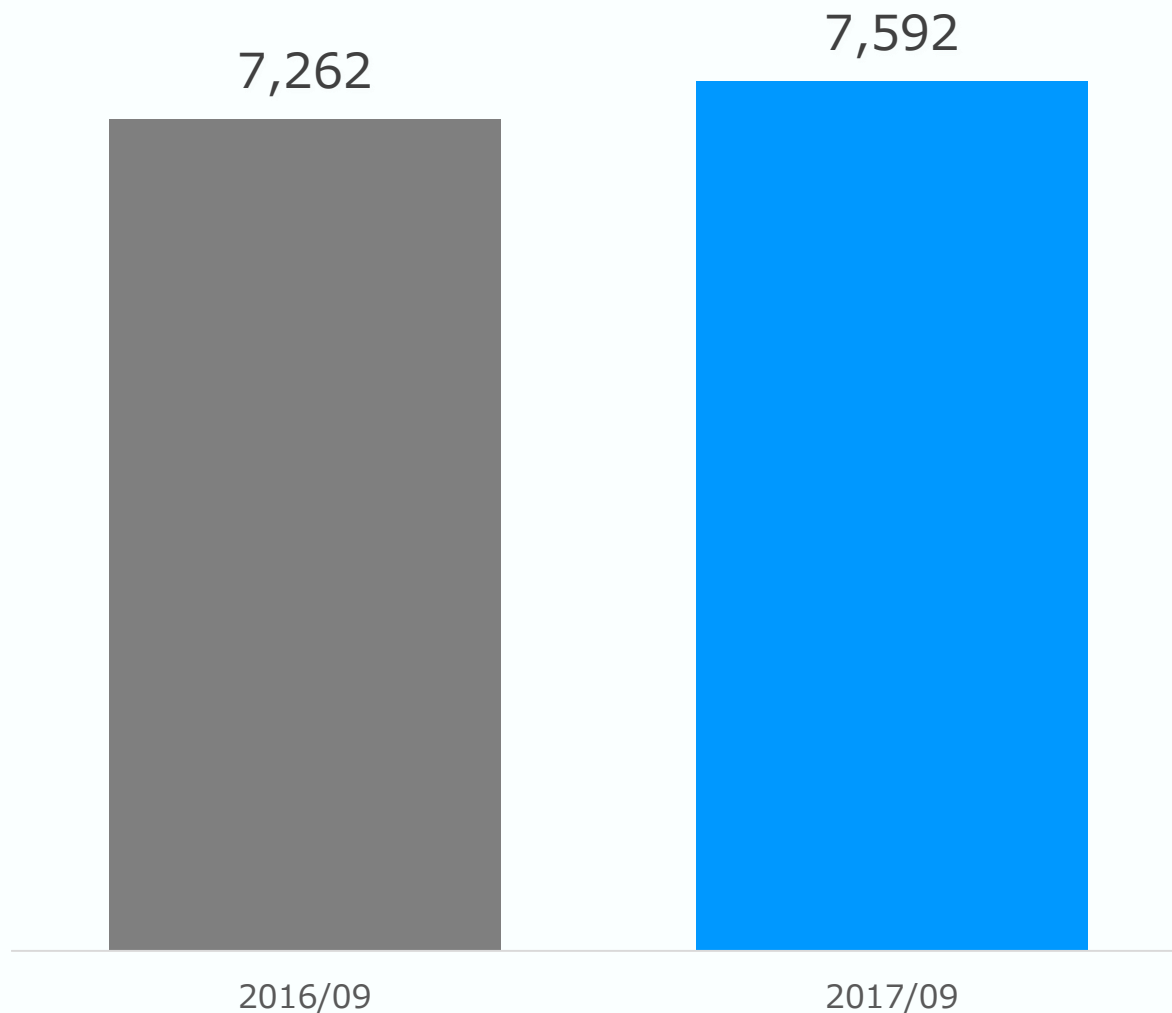


・ 物件管理、修繕が適切に行われる
= 安心できるハウスメーカーを厳選
→ サブリース問題等のトラブル回避

2017年9月末も引き続き 入居率は98%超!

単位：億円

サービス事業における請求債権残高

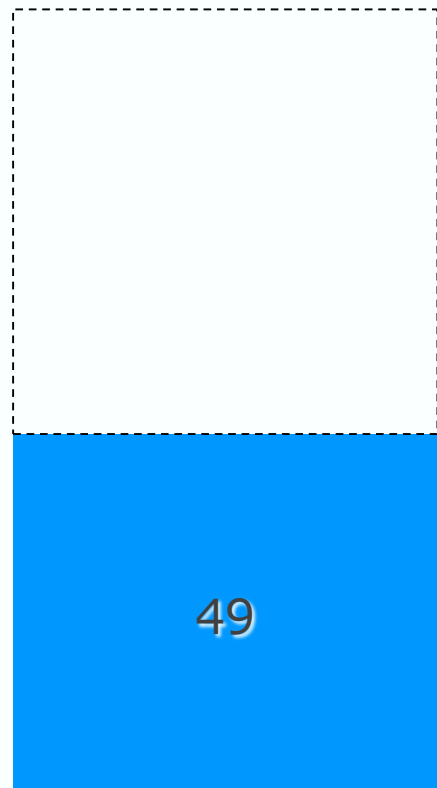


前年同月比
5%増

単位：億円

営業収益

通期計画
107

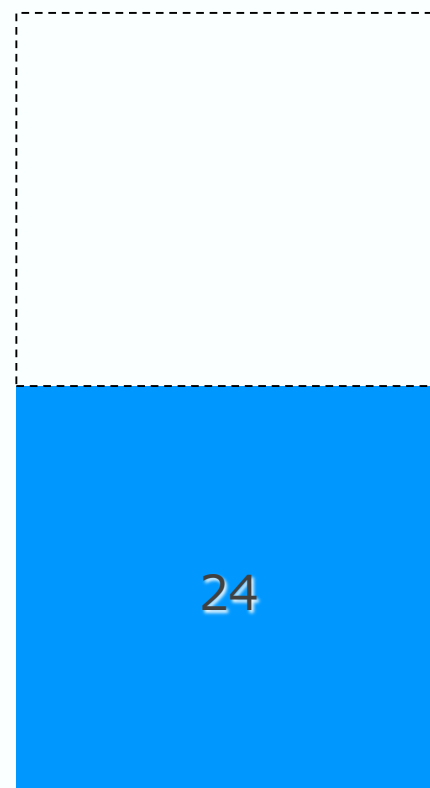


進捗率
46%

FY2018 2Q
(累計)

営業利益

通期計画
46



進捗率
52%

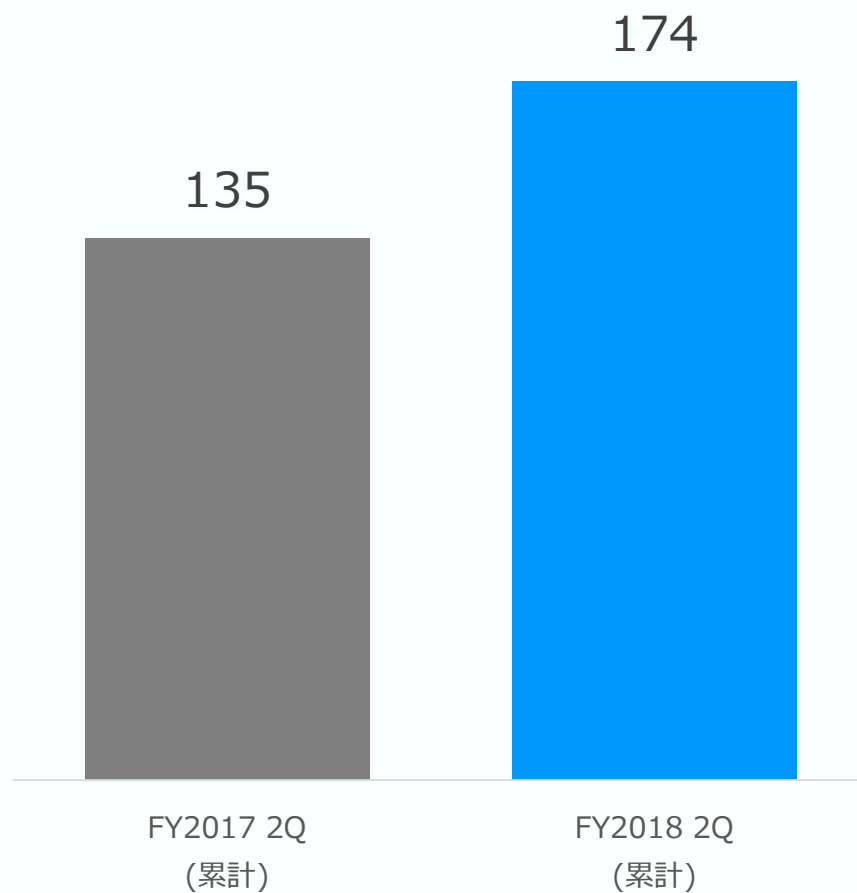
FY2018 2Q
(累計)

3. セグメント別業績

3-2. 韓国金融事業

単位：億円

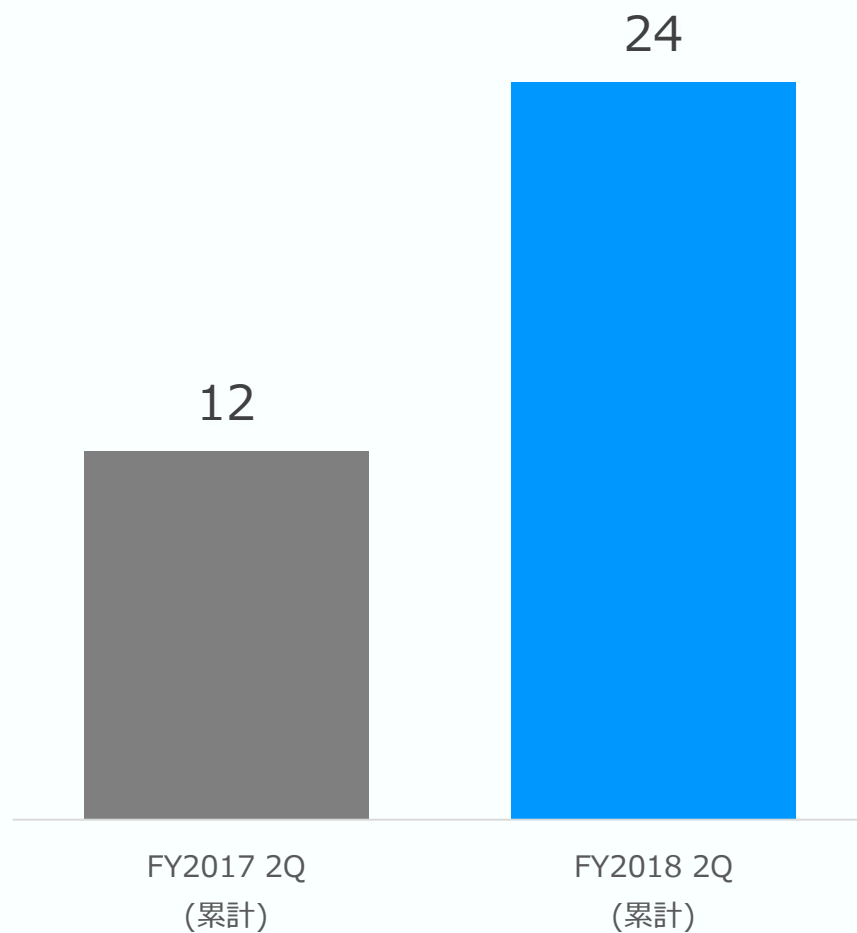
営業収益



前年同期比
29%増

単位：億円

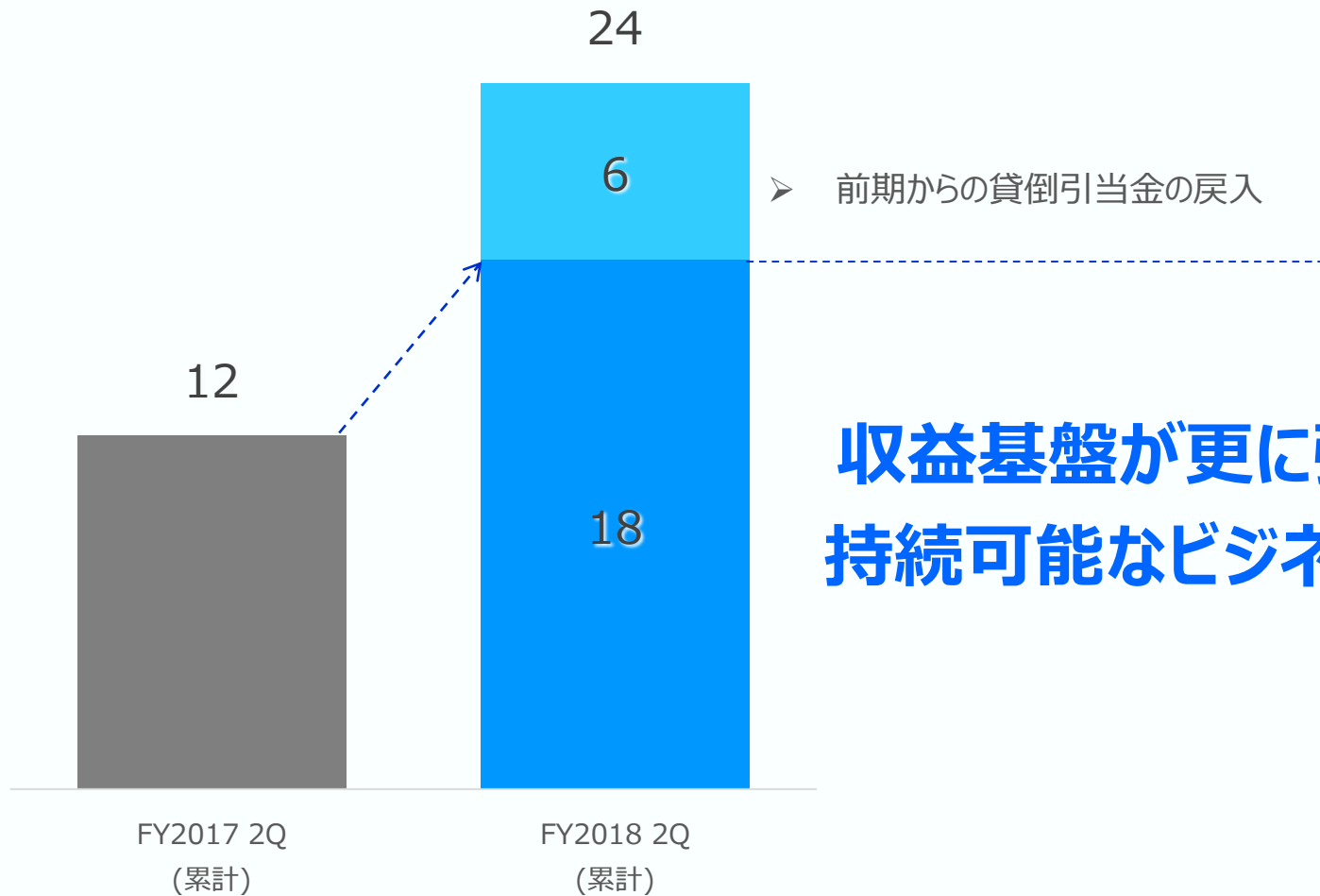
営業利益



前年同期比
2倍

単位：億円

営業利益

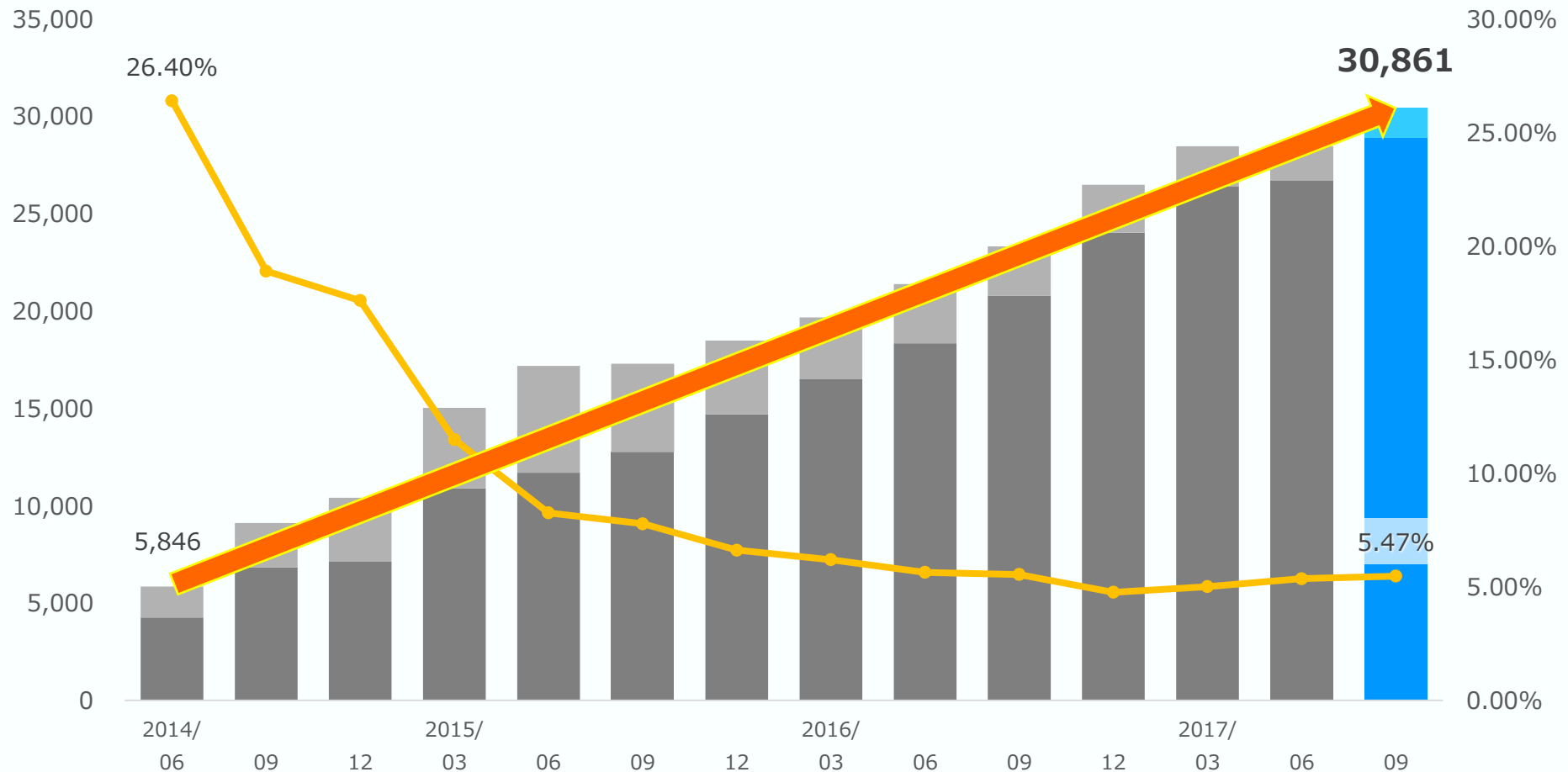


**収益基盤が更に強固となり
持続可能なビジネスモデルへ**

単位：億ウォン

JT親愛貯蓄銀行スタート時の 貸出資産が**10倍に!**※

棒グラフ(左軸)のうち、濃色 = 自社与信債権
折れ線(右軸) = 延滞率



※JT親愛貯蓄銀行スタート時の貸出資産 = 3,192億ウォン (2012年12月末現在)

参考レート：1ウォン = 0.0989円

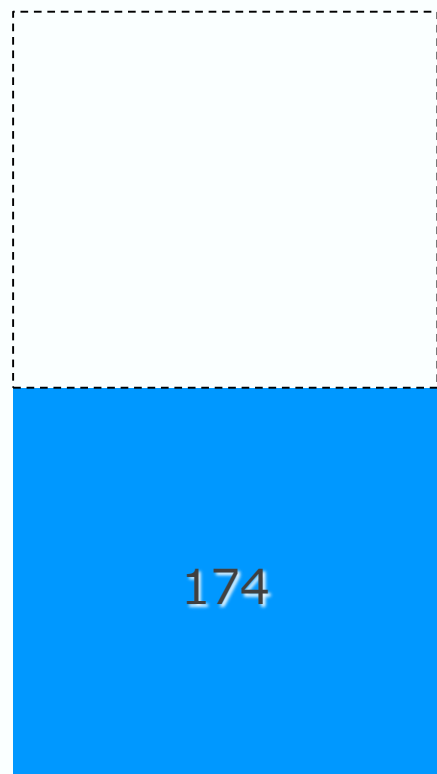
延滞率 = 全体の貸出資産に占める30日以上延滞債権の割合

単位：億円

営業収益

通期計画

341



進捗率

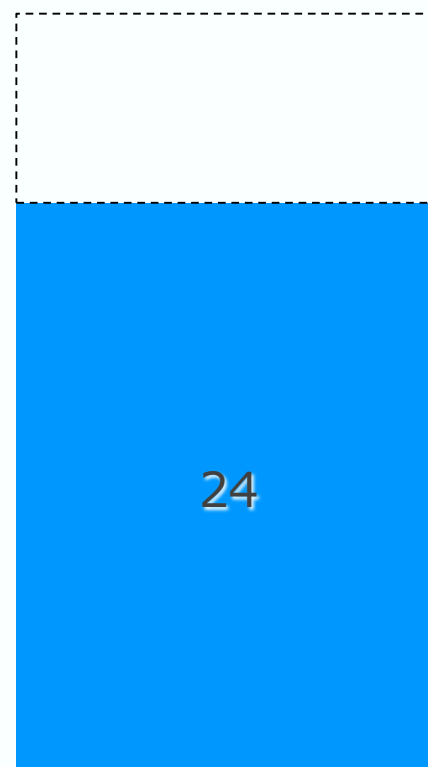
51%

FY2018 2Q
(累計)

営業利益

通期計画

32



進捗率

75%

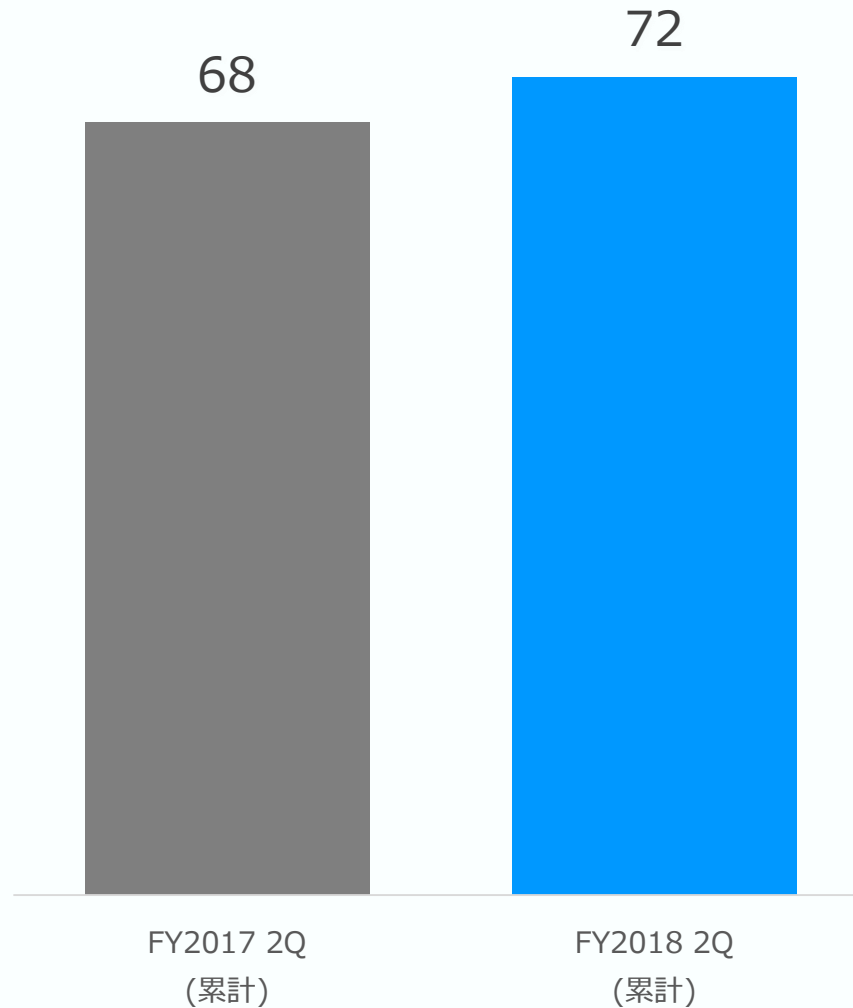
FY2018 2Q
(累計)

3. セグメント別業績

3-3. 東南アジア金融事業

単位：億円

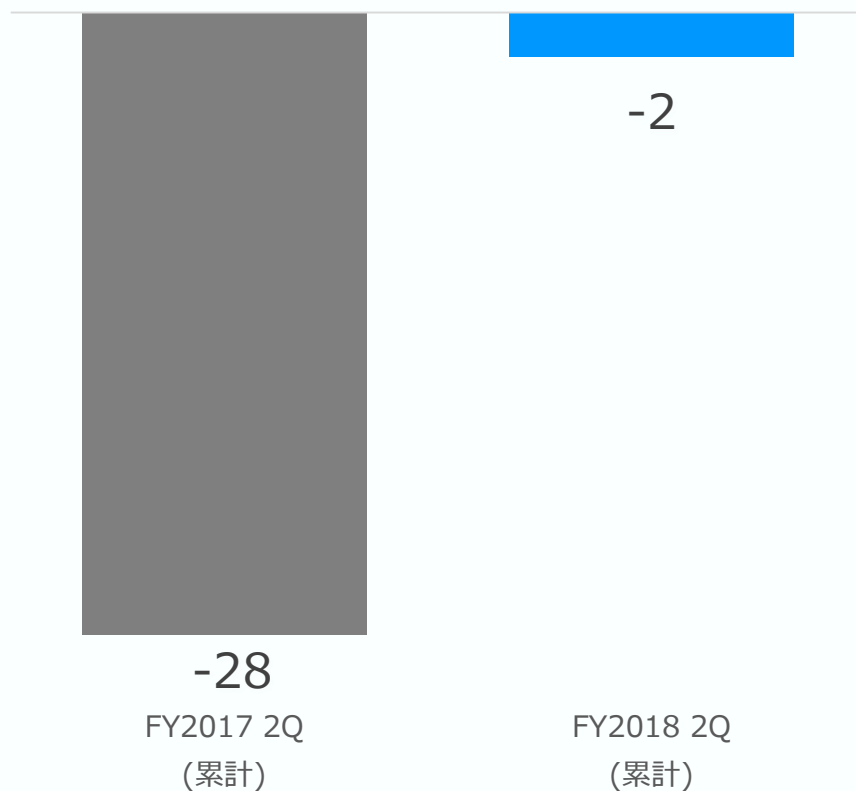
営業収益



前年同期比
6%増

単位：億円

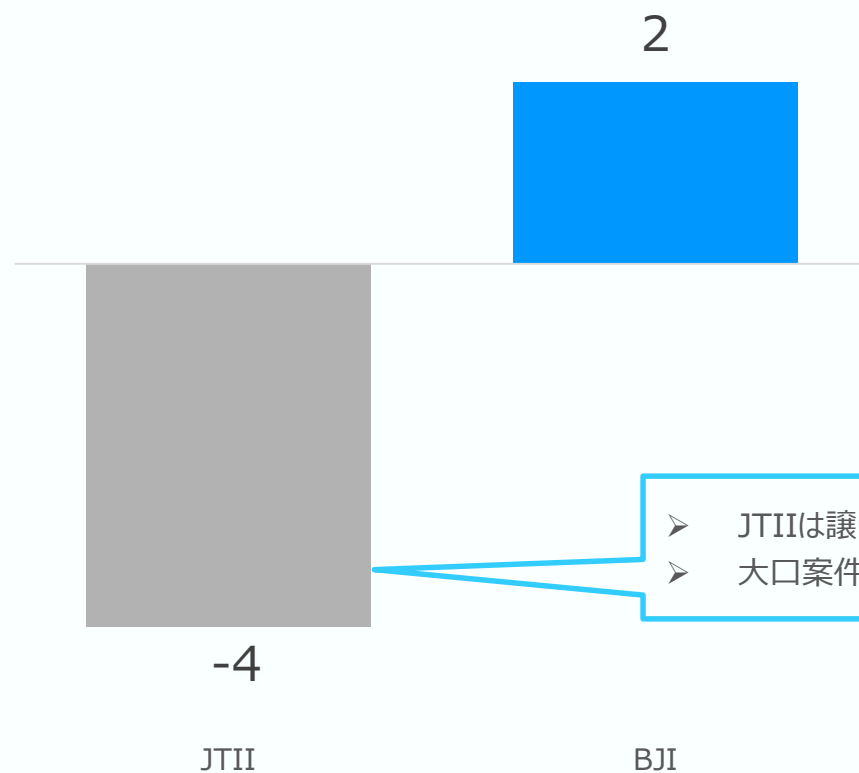
営業利益



前年同期比
26億円改善

単位：億円

営業利益



Jトラスト銀行は 黒字

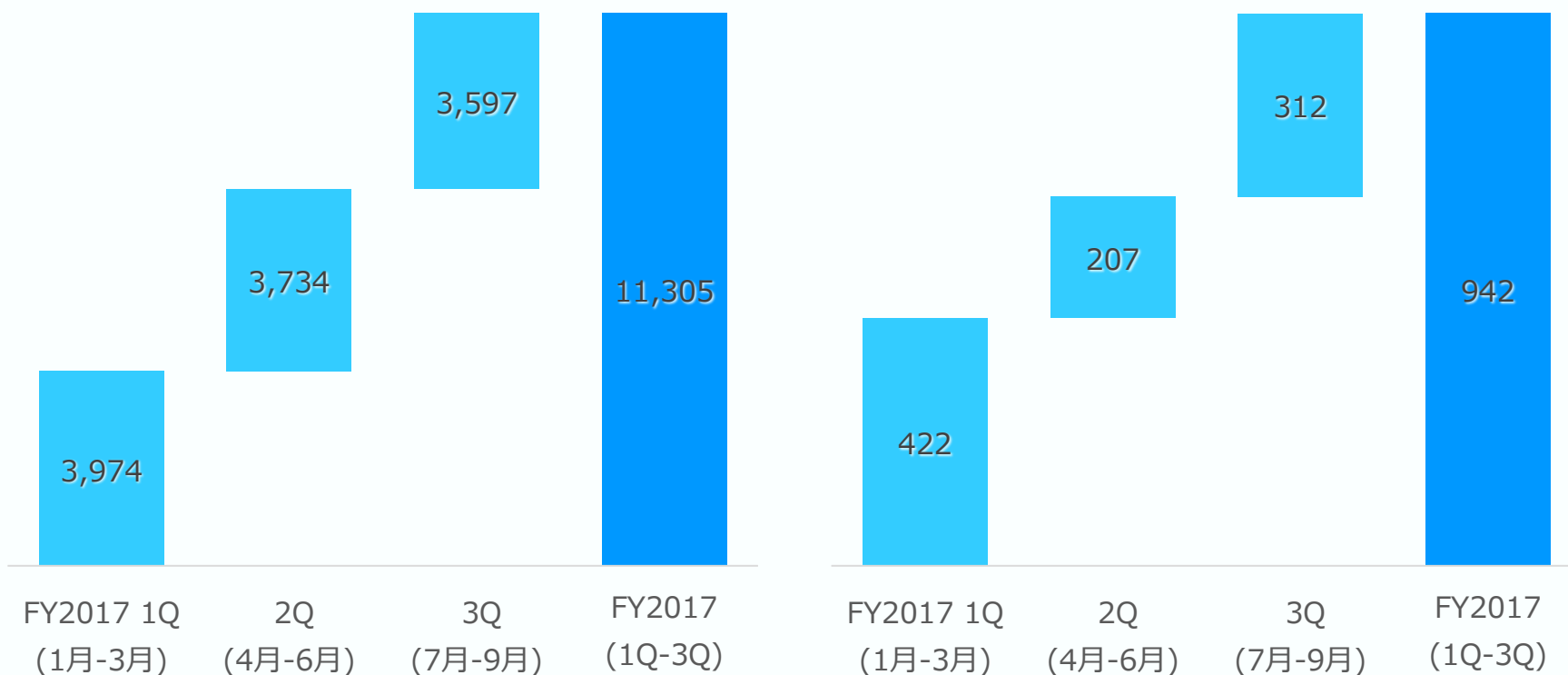
- JTIIは譲り受けた債権の3分の2を回収済み
- 大口案件4件に関して監査法人と協議し、簿価修正損を計上

単位：億ルピア

Jトラスト銀行は現地基準でも黒字が定着

営業収益

純利益

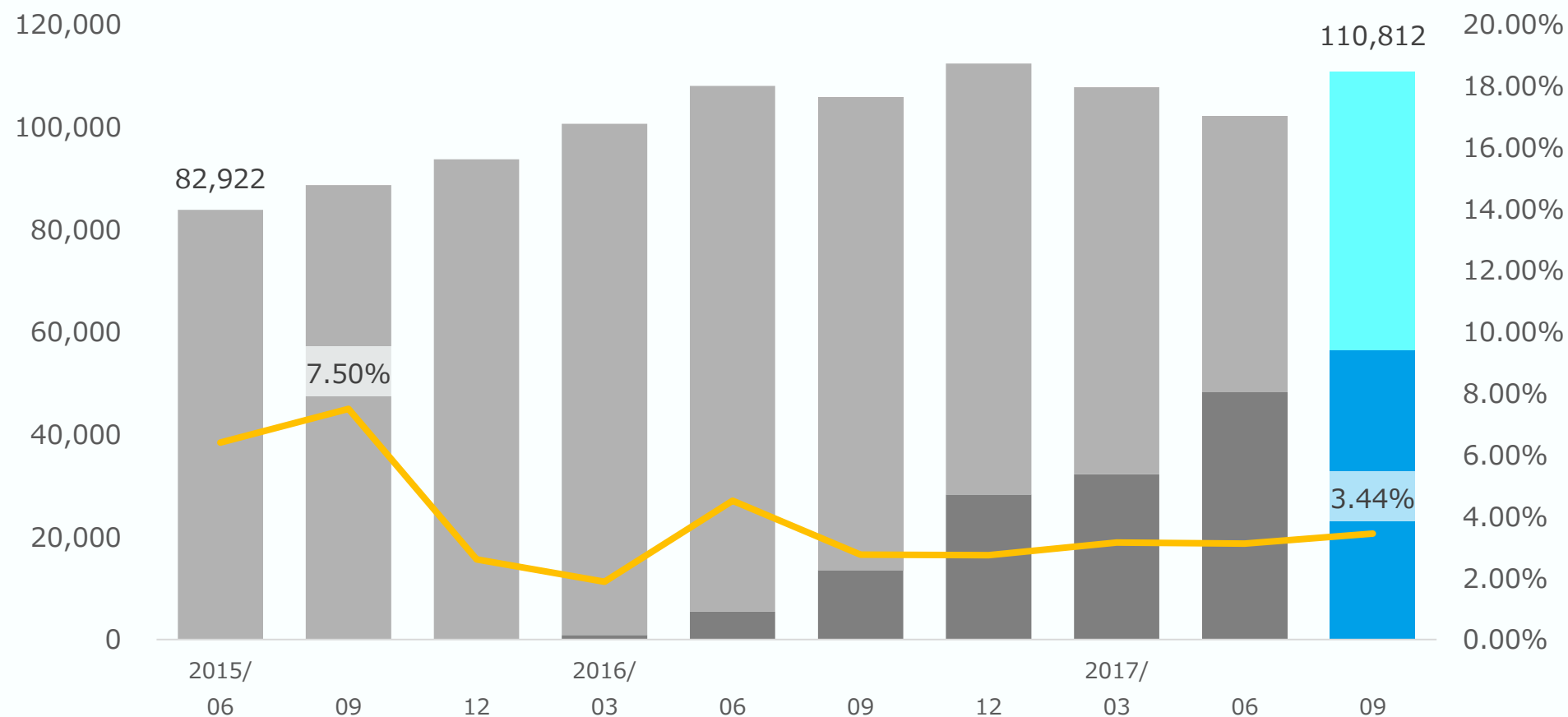


単位：億ルピア

残高 = 戦略的にポートフォリオを入替

延滞率 = 低位で推移

棒グラフ(左軸)のうち、濃色 = 自社与信債権
折れ線(右軸) = 延滞率

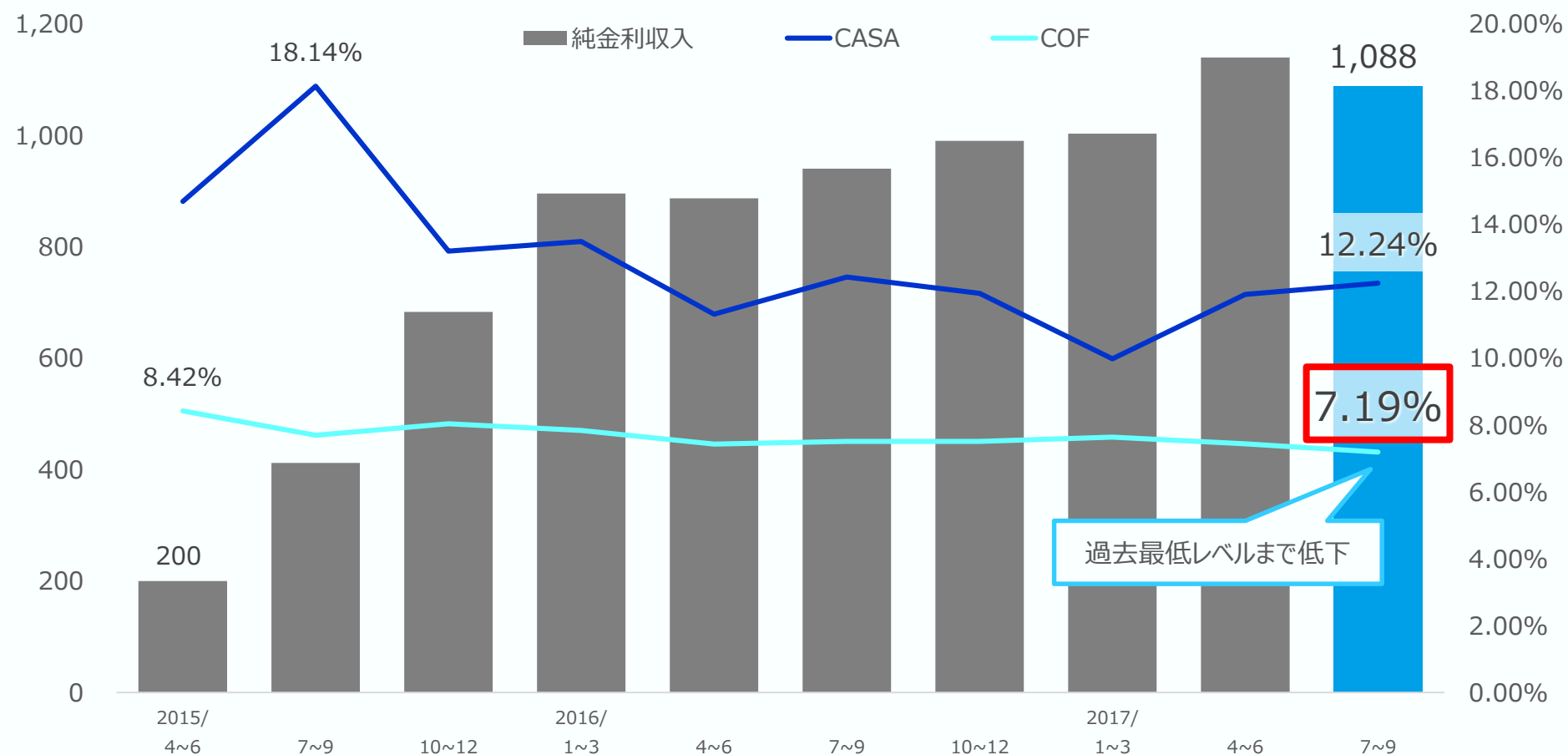


参考レート：1ルピア=0.0084円

延滞率 = 全体の貸出資産に占める30日以上延滞債権の割合

単位：億ルピア





マーケティング戦略が奏功しており COFは着実に低下

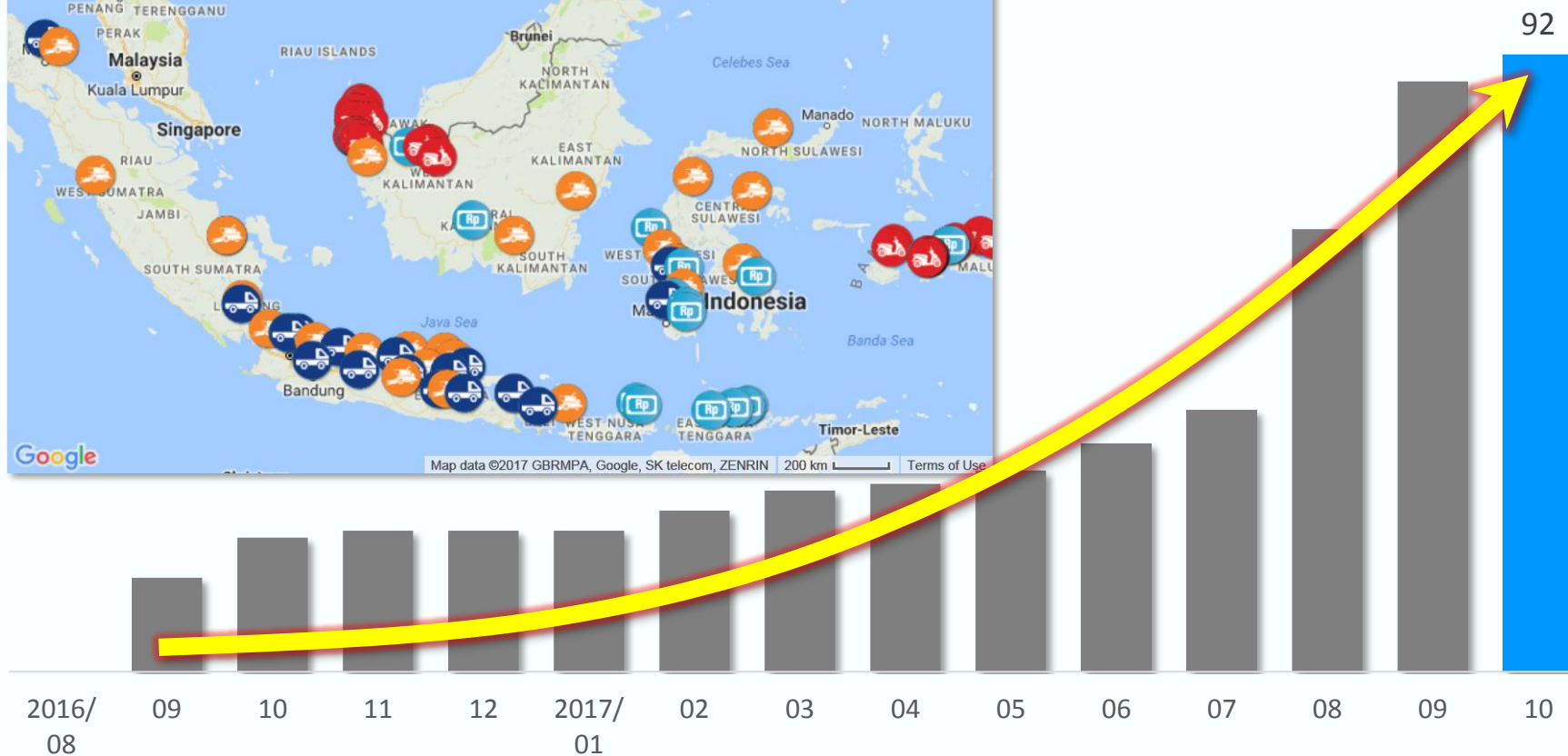


過去最低レベルまで低下

GLFI POS数



-  Kubota農機具取扱拠点 (28)
-  Hondaバイク取扱拠点 (36)
-  TATAトラック取扱拠点 (12)
-  マイクロファイナンス取扱拠点 (16)

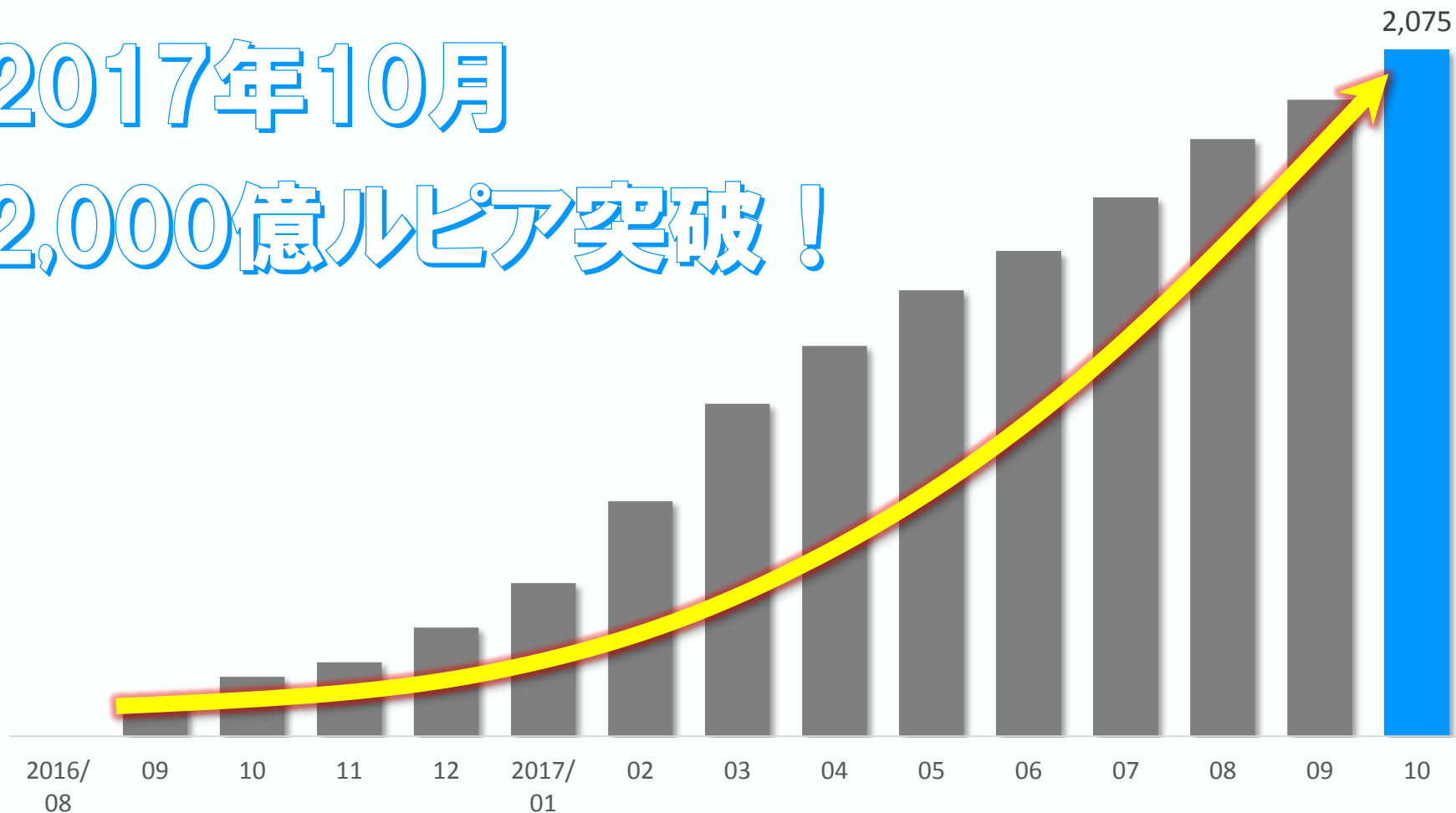


GLFI ローン残高

単位：億ルピア

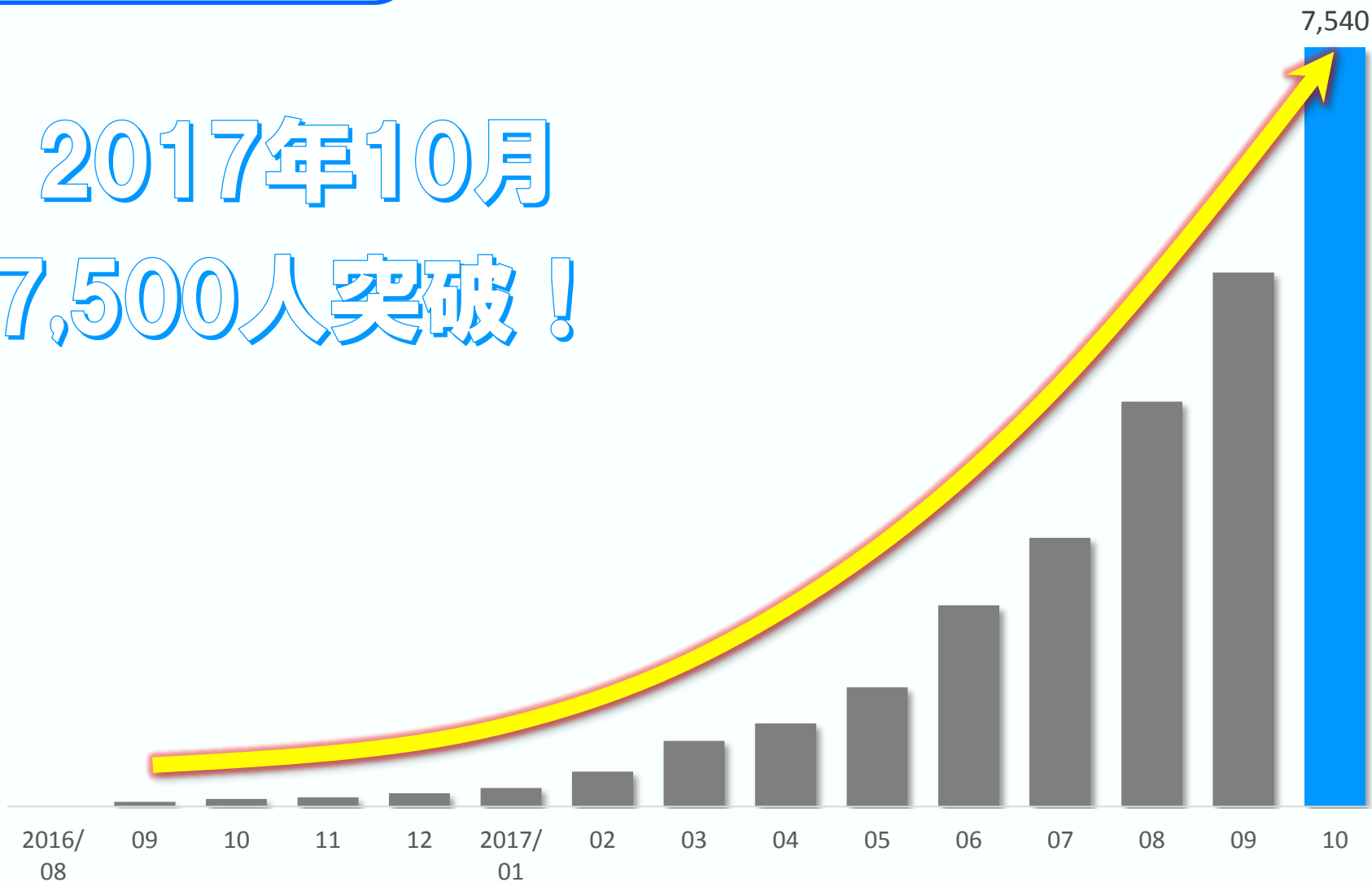
2017年10月

2,000億ルピア突破！

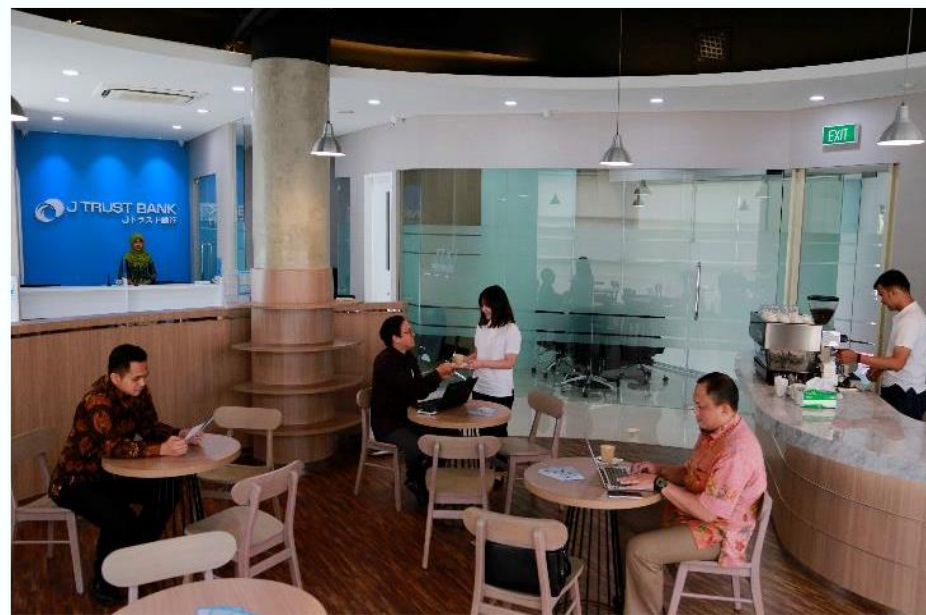


GLFI 顧客数

2017年10月
7,500人突破!



イオンモールとカラワン地域に新規オープン

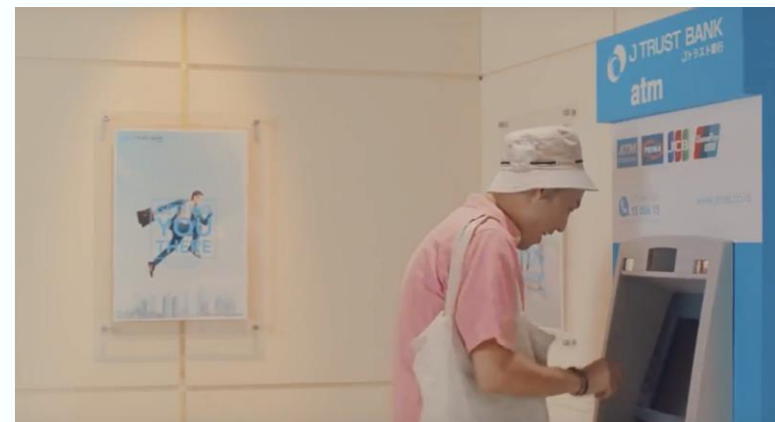


TVCM

「Speed For Dreams」編



「Getting You There」編

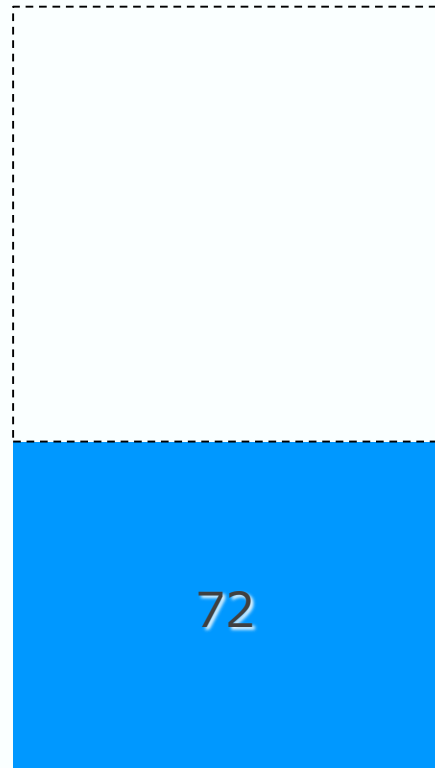


単位：億円

営業収益

通期計画

167



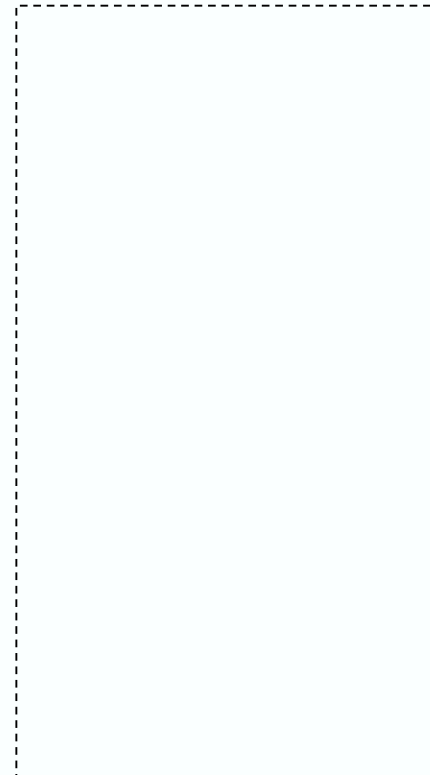
FY2018 2Q
(累計)

進捗率
43%

営業利益

通期計画

24



FY2018 2Q
(累計)

進捗率
-%

内容

BJI

■ コアビジネスの強化

- ・1億円から5億円の企業向け貸付（コマーシャルローン）に加え1億円未満の中小企業向け貸付（SMEローン）を強化
- ・マルチファイナンスは日系、財閥系、GLFIに特化する戦略へ転換
- ・個人向け不良債権の回収チームを組成し、グループノウハウを活かして回収強化

■ 営業拠点/人的リソースの適正化

- ・ジャカルタ以外の地方都市部を中心に新規出店（5拠点新設を予定し 49拠点へ）
- ・注力セグメントの人員増強 ※コマーシャル/SME/債権回収部門
- ・能力開発プログラムの推進、適性・能力を持った人材への更なる入れ替えの促進

■ 顧客サービス・利便性の向上

- ・CBS（Core Banking System）の移行 ※2018年1月稼動予定
- ・モバイル/インターネットバンキングの利便性向上、新商品・サービスの提供
- ・ブロックチェーン技術を活用した国際送金コンソーシアムへの参画、クラウド会計ソフトを活用したSMEローンの審査能力・利便性向上、P2Pレンディング事業者との提携ローン開発など、フィンテックを最大限活用した新規事業開発

	内容
JTII	<ul style="list-style-type: none">・自社回収のほか、担保不動産や事業資産をまとめて第三者へ売却することによる回収強化・債務者から提起される訴訟により長期延滞する債権を売却することで早期解決を図る・不動産販売（競売）と債権法務に精通した社員を新規採用予定・2018年1月より成果報酬型給与体系を導入し、社員の意識向上を図る・和解弁済交渉と担保権実行を並行して継続

3. セグメント別業績

3-4. 投資事業/非金融事業

投資事業

	FY2017 2Q	FY2018 2Q	差異	計画	進捗率
営業収益	20億円	11億円	-9億円	27億円	41%
営業利益	6億円	10億円	+4億円	25億円	40%

非金融事業

	FY2017 2Q	FY2018 2Q	差異	計画	進捗率
営業収益	105億円	95億円	-10億円	245億円	43%
営業利益	3億円	-2億円	-5億円	8億円	- %

保有株式

株式数	122,163,100株
9月30日の簿価	96億64百万円 (1株 = 23.40タイバーツ)

転換社債

単位：千ドル

1) 引受額：130百万USドル (2016年8月引受)	2017年 3月31日	2017年 9月30日
Fair value of derivative component	26,218	26,773
Fair value of loan component	80,630	85,238
合計	106,848	112,011

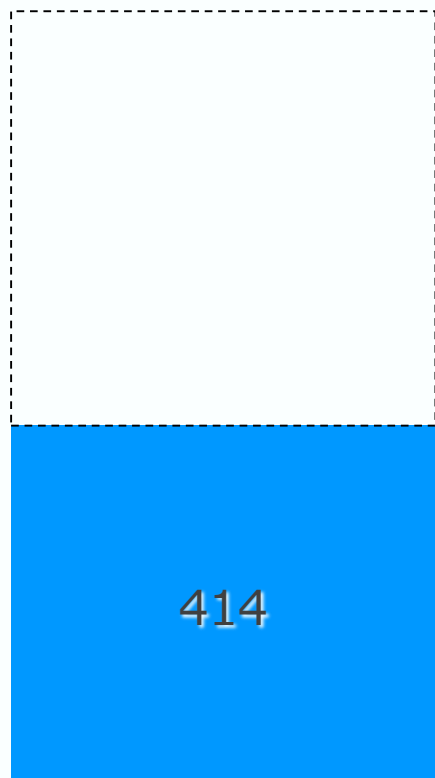
2) 引受額：50百万USドル (2017年3月引受)	2017年 3月31日	2017年 9月30日
Fair value of derivative component	2,645	3,071
Fair value of loan component	48,883	50,962
合計	51,527	54,033

4. 連結業績 通期計画進捗

単位：億円

営業収益

通期計画
894

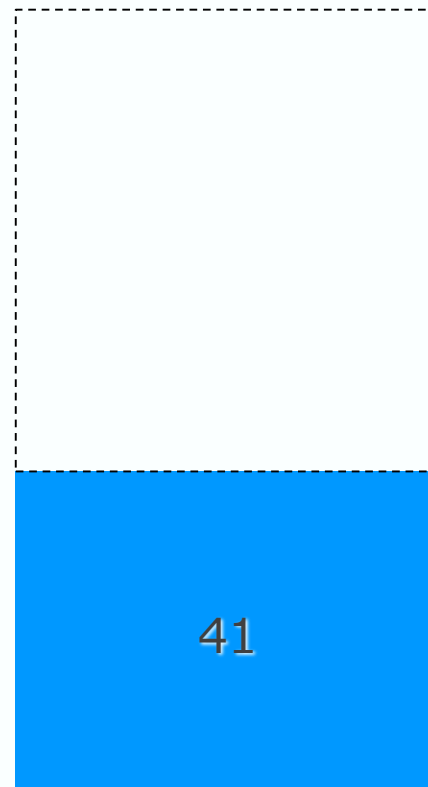


進捗率
46%

FY2018 2Q
(累計)

営業利益

通期計画
100



進捗率
41%

FY2018 2Q
(累計)

5. Group Lease社に対する当社見解

**代表取締役社長 最高執行役員
藤澤 信義**

<内容>

- 2017年10月16日、GL社のCEOである此下氏はタイのSECから偽計及び不正行為を行ったとして刑事告発され、タイ法務省特別捜査局による調査を受けることになっている
- タイ証券取引法により、同氏はGL社の取締役及び経営者の資格を喪失し、すでにCEOを退任している
- タイのSECはGL社に対しても10月19日付けで決算情報の修正を要請している
- 10月17日付けでGL社の監査法人であるEYが監査意見について、無限定適正意見から意見不表明へと修正した

<GL社とJトラストグループとの関係>

- JトラストアジアがGL社の普通株式を8.01%（1億22百万株）保有
- JトラストアジアがGL社の転換社債を180百万USドル保有
- GL社がインドネシアに設立したGLFIに20%（200億インドネシアルピア）出資

想定されるケース	GLFI について	GL株式 について	GL転換社債 について	株主代表訴訟/ 監査人に対する 責任追及
① GLの株主構成・ 経営体制が維持さ れる場合	合併を解消し、 Jトラストによる子会 社化を要請	売却	(解除権行使を前提として) a. 任意弁済 b. 法的手続きによる破産申 請又は会社更生の申し 立てによる回収	取締役個人、EY に対する訴訟を条 件次第で検討
② GLの他資本によ る救済の場合	合併を解消し、 Jトラストによる子会 社化を要請	売却	(解除権行使を前提として) 返済	取締役個人、EY に対する訴訟を条 件次第で検討
③ 当社とGLが 経営統合する 場合	現状の株主構成の ままでの子会社化	グループ子 会社として 株式保有を 続ける	グループ内貸付金	取締役個人、EY に対する訴訟を別 途検討



ご清聴ありがとうございました

質疑応答

APPENDIX

※ 2017年7月計数より、IFRSベースで集計しております。なお、速報値としての位置づけのため、監査法人の監査を受けておりませんので、決算時の確定計数とは異なることがあります。

■ 国内金融事業

日本保証		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
債務保証残高	2017/03期	548	558	569	597	624	649	683	712	763	774	803	859
	2018/03期	894	935	988	1,030	1,060	1,121	1,150					
うち、アパートローン残高	2017/03期	145	156	186	212	240	264	287	317	373	386	408	472
	2018/03期	505	540	588	628	652	712	750					

単位：億円

単位：億円

■ 韓国金融事業

合計		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	2017/03期	20,148	20,622	21,376	21,936	22,823	23,315	24,234	25,789	26,485	27,169	27,811	28,457
	2018/03期	28,692	28,674	28,476	29,412	30,266	30,861	31,876					

単位：億ウォン

銀行業における貸出金残高		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
JT親愛貯蓄銀行	2017/03期	12,265	12,494	11,815	13,215	13,806	14,232	14,919	16,215	16,249	16,678	16,977	17,157
	2018/03期	17,170	16,920	16,753	17,198	17,369	17,506	17,810					
JT貯蓄銀行	2017/03期	3,681	3,868	5,243	5,626	5,754	5,725	5,783	5,846	6,311	6,437	6,630	6,767
	2018/03期	6,842	6,925	7,166	7,485	7,855	8,153	8,751					
合計	2017/03期	15,946	16,362	17,059	18,842	19,560	19,957	20,703	22,061	22,560	23,115	23,607	23,925
	2018/03期	24,012	23,846	23,919	24,683	25,224	25,659	26,562					

営業貸付金残高		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
JTキャピタル	2017/03期	4,202	4,259	4,317	3,094	3,262	3,358	3,531	3,728	3,925	4,053	4,203	4,532
	2018/03期	4,679	4,828	4,556	4,728	5,041	5,201	5,314					

■ 東南アジア金融事業

Jトラスト銀行インドネシア (BJI)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
銀行業における貸出金残高※	2017/03期	101,798	105,232	107,323	104,318	106,729	105,174	106,033	107,092	111,843	109,295	109,969	107,360
	2018/03期	106,218	104,974	102,108	104,818	106,806	110,812	112,001					

単位：億ルピア

PT Group Lease Finance Indonesia (GLFI)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
GLFI残高	2017/03期	-	-	-	-	-	102	179	223	328	462	709	998
	2018/03期	1,169	1,329	1,425	1,627	1,804	1,923	2,075					
BJI融資残高 (GLFI関連)	2017/03期	-	-	-	-	-	25	91	132	232	359	591	864
	2018/03期	1,025	1,174	1,273	1,391	1,522	1,600	1,601					

